

# 救い主 イエス・キリスト

人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。

マルコ10:45

神のひとり子イエス・キリストは、聖書に預言されていたとおり、今から約2000年前に天から降り、処女マリヤから人の姿で生まれ、この世に来られました。

そして人々にこの世の真の幸せと、永遠の命を受けられる道を教え、最後に私たちの罪を全部一身に引き受けて十字架にかかり、尊い血を流して、私たちが受けなければならぬ罪の報いの刑罰を、身代わりになって受けて死んでくださいました。

そして墓に葬られました。神は3日目に生き返らせました。そして多くの人々の中に現われて、死んでも生き返る神の力を証明されました。

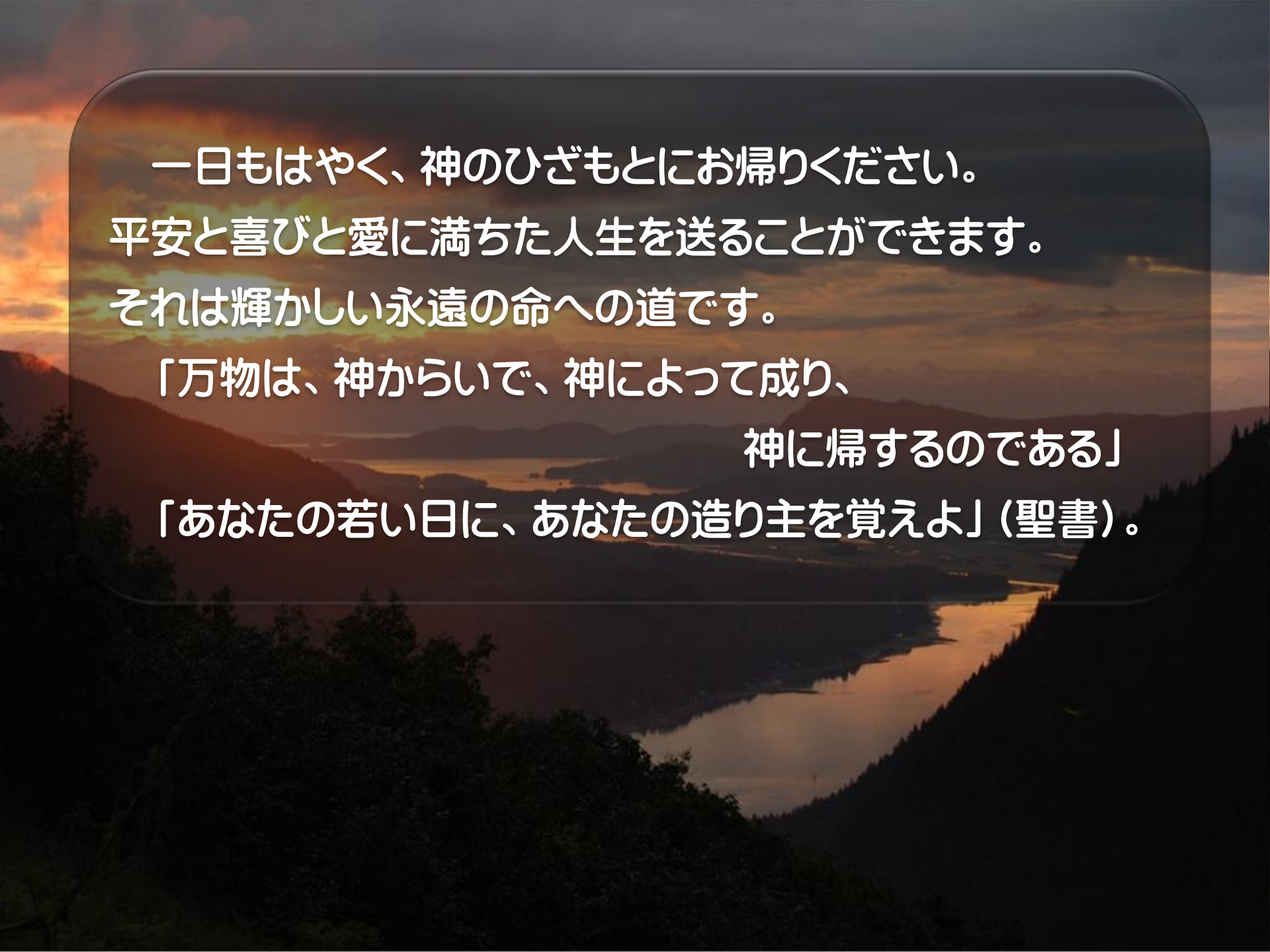
そしてこの世の終わりの時に、神と神の御子イエス・キリストによる罪からの救いを信じた人々や、神のみこころを行なった人々を神の国に導くために、再び来ることを約束して、天に昇られました。

この世の終末は近づいています。

人は死ぬことと、死後神の裁きを受けることが定まっています。「天国か、地獄か」あなたはどちらを選びますか。

永遠の天国に行ける道は、「自分が神の前に罪ある者であることを認め、自分の罪のために死んでくださったイエス様を救い主として信じる」ことです。

何もむずかしいことはないし、費用もいりません。天地万物をはじめ、あなたをも造り、現に命を与えておられる全知全能の神のみが、あなたに永遠の命と幸せを与えることができるのです。



一日もはやく、神のひざもとにお帰りください。  
平安と喜びと愛に満ちた人生を送ることができます。  
それは輝かしい永遠の命への道です。

「万物は、神からいで、神によって成り、

神に帰するのである」

「あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ」(聖書)。